

小郡市の学校教育

「七夕の里」 おごおり

『たなばた 志』教育

-願いをつなぎ 人をつなぎ 郷土の未来を拓く-

★ た くましか! 【自律】

★ な かよか! 【共想】

★ ば さらか

★ たのしか!

くめざす子ども像>

夢や願いに向かって逞しく進み 人とつながりあって心を働かせ 喜びあふれる豊かな郷土をつくりだす 小郡の子どもたち

- ★ 夢や願いに向かって逞しく進もうとする子
- ★ 人とつながりあって心を働かせようとする子
- ★ 喜びあふれる豊かな郷土をつくろうとする子



小郡市教育委員会

「七夕の里」 おごおり

~願いをつなぎ 人をつなぎ 郷土の未来を拓く~

市内を流れる宝満川を天の川に見立てて、右岸に織り姫を 祀る七夕神社があり、左岸に牽牛社 (犬飼さん) が祀られてい るおごおりのまちは、「七夕の里」と呼ばれています。

七夕の季節になると、学業の成就や家族の健康、平和な社会などへの願いを込めた五色の短冊が笹竹に飾られ風に揺れる風景がまちを彩ります。また、初めて小学校に入学した子どもたちを、つるがついたままの大きな「七夕西瓜」でお祝いする風習も昔から伝わっています。これは、つるのようにのびのびと、西瓜のように大きく育つようにとの願いが込められているといいます。



宝満川稲吉堰から花立山方面を望む

教育推進の基本構想

「いだく」→「いどむ」→「いかす」という学びの プロセスを繰り返し、それぞれの過程の中で、『つなが り』(「自分とのつながり」「人とのつながり」「情報との つながり」「まちとのつながり」)を大事にした教育を 進めます。

◆「<u>自分</u>とのつながり」

学びを深め豊かなものとするには、「自分ごと」として 切実にかかわることが重要です。そのために「こんなことを 実現したい」「~できるようになるためにやってみたい」と いう"自分ならでは"の夢や願い、志を抱き、解決に向かう ための課題や目標を明らかにする働きかけを大事にします。

◆「人とのつながり」

「おごおり」のまちには、さまざまな知見や技・専門性 をもたれた方々、多様な目標に向かって生き生きと挑戦されている志高い方々が多くおられます。このような人々との質の高いかかわり合いや切磋琢磨の場があることは、自分の考えを広げ深めたり、技を磨き高めたりすることにつながります。

◆「情報とのつながり」

社会のデジタル化が進む中、ICTや社会教育施設等を活用し、効果的・効率的に情報を集め、分析・整理し、発信しながら人との関わりを深めたり、考えを深めたりする学びの過程を重視します。

◆「郷土とのつながり」

「おごおり」のまちでは、緑や水に恵まれた美しい自然、古代からの豊かな歴史、永く受け継がれてきた文化や伝統、地域の特性を生かした産業などが、価値あるふるさとのよさとして大事にされています。このような「ふるさと(郷土)のよさ」に学んだり、学んだ成果を生かしてまちに還したりし、ふるさとをさらに豊かにしていくような場づくり・はたらきかけを大事にします。

小郡市学校教育推進構想(令和3~8年度)

「七夕の里」おごおり

『たなばた 志』 教育

- 願いをつなぎ 人をつなぎ 郷土の未来を拓く

★ なかよか!【共想】 たくましか!【自律】 さらかた のしか!【



未来を拓く力 未来に向かい

生きて働く「知」

- 社会生活での課題解決に 使いこなせる知識・技能
- 未知の状況にも対応できる 思考力、判断力、表現力

未来に向かう「心」

- 困難を超え人生や社会を豊か <u>にしよう</u>とする「志」、「自律の心」
- 人を大切に「つながる心」
- ふるさとへの「愛着や誇り」

健康で逞しい「体」

- 生涯にわたって心身の健康 を保持増進しようとする態度
- 安全・安心な生活を実現し 危険から身を守る力

~五色の短冊に 込めた志・願い~



「七夕の里」 おごおりは、

子どもたちの志や願いを

大事にます

な かるように



生きていきた かよく



大自自 切分分 だ 生 き き き



美しく温かい 大事



生きていきたは健やかに

社会変化に対応できる 真の学力

授業改善と学力保障

- ・学力分析を中学校区で行い「主体的 対話的で深い学び」を実現します
- 「学び場支援事業(BBクラブ・放課後 チューター)」で基礎学力を培います
- 学びを深めるICT活用
- 1人1台の端末を活用して学びを深 め、情報活用能力を育成します
- ・個の特性<u>に応じICT支援</u>を行います

人を大切にして つながる心

- 保幼・小・中の連携・ 一貫教育の推進
- ・中学校区で幼児・児童・生徒の課題 を共有し学びの連続性を整えます
- 教科担任制・学校間連携を進めます
- 心が通い合う温もりと 感動に溢れる学校づくり
- 人に寄り添い「つながり」を大事にす る温もりある教育を大切にします

自己実現に向けた 志・自律の心

- 自ら学びを最適化する プロセスを重視した教育 「いだく」(志や願いをいだき、課題や 目標を明らかにする)→「いどむ(繰り 返し目標に挑み、人と共に学び深め る)→「いかす」(学びを振り返り成果 と課題を次へ生かす)を大切にします
- 自己実現を図る学び
- ·「自分のよさ」を生かし「自分らしい生 き方」を実現する学びを進めます

郷土を大切に思う ふるさと愛

- 地域とともにある学校 (コミュニティ・スクール) ・子どもが地域の「鎹(かすがい)」とし て地域が元気になる教育を進めます
- ◆ 郷土の宝を生かした 「ふるさとカリキュラム」 故郷の「人」「自然」「歴史」等を生かす
- 体験的な学びで「郷土愛」を育みます 地域の魅力やよさを主体的に探究し <u>発信・交流</u>する学びを充実させます

目標共有·協働

健康安全に留意して 身を守る力

- 校区組織と連携した 防災・安全教育の推進
- ·学校運営協議会で<u>防災や安全、健</u> 康をテーマに協議し取り組みます
- 危機管理のための研修を行います
- ◆「体力向上・ふるさと食育」 ・中学校区で体力向上をめざします
- ·「地産・地消」や「交流給食」により <u>郷土を生かした食育</u>を進めます

各学校運営協議会

目標・方策 熟議

コミュニティ・スクール(地域と共にある学校)

(「小郡の子ども教育10の実践」を基盤とした取組)

動き方改革・校務のICT化・環境整備 教員研修支援・専門スタッフの配置

PTA·自治会· 各まちづくり組織・校区住民

教育相談支援・不登校児童生徒学校復帰支援

市教育センター(SSW·教育相談員)

関係機関による専門的支援

小郡市教育委員会

関係課(子育て支援課・子ども育成課) コミュニティ推進課等)、SC、児童相談所等

学校教育をサポートする 教育委員会各課

小郡市教育委員会では、学校教育課、教育総務課の他、5つの課が連携・協働して学校教育をサポートしています。それぞれの課は、専門性や持ち味を生かし、「自分とのつながり」「人とのつながり」「情報とのつながり」「郷土とのつながり」を大事にした教育が充実するよう、多様な支援を行っています。

■ 人権·同和教育課

- ・ 放課後の学習支援活動として、地域の人材を活用した学び場支援事業(小:BBクラブ、中:放課後チューター)を実施し、学ぶ意欲を高め、 進路保障・学力保障を確かにする取組を進めます。
- すべての人の多様性が尊重され、人権が大切にされるまちづくりを推進するため、研修講師の派遣や情報提供を行います。



__ 学び場支援-放課後チューター

■ 生涯学習課

- ・ 伝統文化の体験を通じて、心豊かな子どもたちを育むとともに、文化 の継承につなぐため、茶道、生け花、水墨画など、生徒が希望する伝 統文化の講座を教育課程の中で開きます。
- 各小学校区に地域学校協働活動推進員を配置し、地域のだれもが 教育の当事者となる学校・地域の関係構築をサポートします。



伝統文化ふるさと講座

■ 図書課

- HPによる情報発信や学校司書との連携による教育課程に合わせた 図書資料の提供・学級文庫の貸出等を行い、読書に親しむとともに、 「探求的な学び」を深める機会の充実を図ります。
- ・ 小・中学校の図書委員会活動や授業の中で、POP制作講座を出前 開催し、読書への関心・意欲を育みます。



いこいとやすらぎのある図書館

■ 文化財課

- ・ ふるさとへの歴史・文化・伝統などに対する理解を深め、郷土を大切に思う心や志を育むことができるよう、「小郡ジュニア歴史博士作品募集」や「小郡ふるさと歴史検定」等を実施します。
- ・ 郷土理解を深める副読本「ふるさと小郡のあゆみ」を6年生全児童に 配布するとともに、それを活用した授業支援を行います。



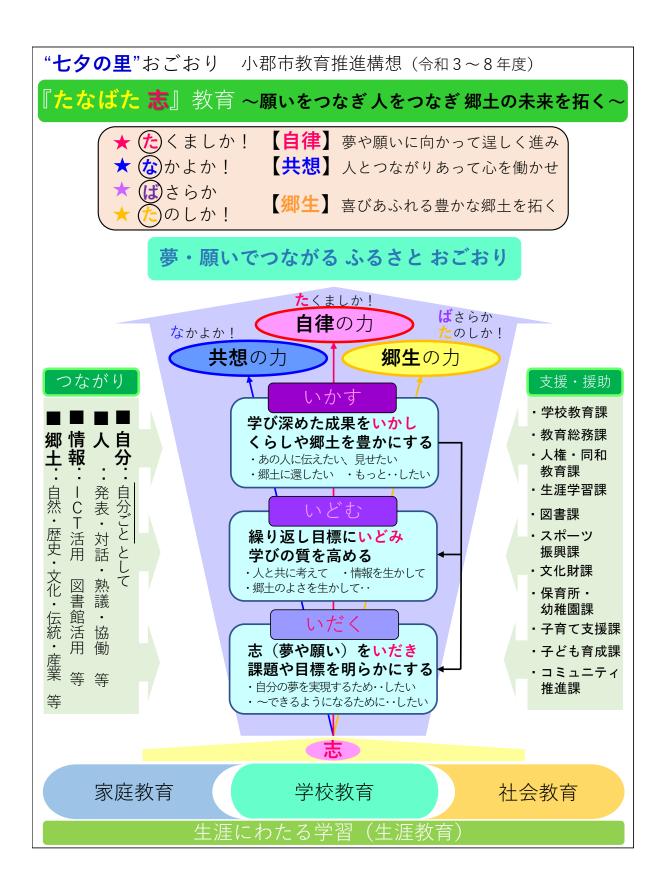
郷土愛を育む出前講座

■ スポーツ振興課

- 大人や高校生のチームとともに多くの中学生チームが参加する 「おごおり駅伝」やジュニアスポーツフェスティバル、プロ選手を招聘す る各種スポーツ教室等を開催し、子どもたちのスポーツへの夢や希望、 関心・意欲を育みます。
- ・設備の整った運動施設で部活動の大会等を開きます。



小郡市陸上競技場



小郡市教育委員会

〔学校教育課・教育総務課〕 〒838-0198 福岡県小郡市小郡 255-1 TEL 0942-72-1111 FAX 0942-73-5860